柏の葉キャンパス駅前 まちづくり協議会だより

Vol.

平成23年7月26日 発行

トピックス

- ▶ まちづくり協議会が設立されました (1面)
- ▶ まちづくり協議会の概要 (2~3面)
- ▶ 駅前地域施設 見学会開催報告 (4面)

発 行 柏の葉キャンパス駅前まちづくり協議会 事務局

〒277-0871千葉県柏市若柴184-1柏の葉キャンパス駅前149-13

柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)内 TEL: 04-7140-9686 FAX: 04-7140-9688

Email: info@udck.jp



まちづくり協議会が設立

住民や駅前立地機関が協力しながら、住みやすいまちづくりを目指します

平成23年7月9日土曜日の朝、マルシェコロールの準備があわただしく進むなか、柏の葉キャンパス駅前のCAFE AGORA (カフェ アゴーラ)にて、一番街町会、二番街管理組合、地域の企業等の代表者の出席のもと、柏の葉キャンパス駅前まちづくり協議会設立総会が開催され、会則、役員、平成23年度活動方針、予算案が承認されました(会則の内容等は2~3面に掲載)。これをもって「柏の葉キャンパス駅前まちづくり協議会」が、新しく設立される運びとなりました。

当協議会は、現在開発が進む柏の葉キャンパスエリアにおいて、行政や開発事業者だけではなく、地域で生活・活動する住民や立地機関が主体となって、地域課題の解決や活性化を図りながら生活環境の維持・向上に取り組むことを目的としています。また、住民だけではなく、地域に立地する商業施設、銀行、病院、開発事業者が参加し、協力しあうことで、防災・防犯や街の美化、街の活性化に向けてより幅の広い効果的な取り組みを進めることを目指します。

まだできたばかりの協議会ですが、地域で暮らし働く私たち自らが、力をあわせて、この柏の葉を、より面白く、より住みやすいまちにすべく、活動を行って参ります。各種部会の立ち上げについては、情報発信も随時行っていきますので、是非ご参加・ご協力ください。



設立総会の様子

まちづくり協議会 会員組織(2011.7.9現在)

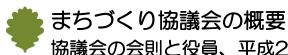
住民組織	2団体	柏の葉キャンパス一番街町会 パークシティ柏の葉キャンパス二番街管理組合
立地機関	6団体	株式会社 京葉銀行 医療法人 辻仲病院柏の葉 ららぽーと柏の葉 柏の葉アーバンデザインセンター 三井不動産株式会社 三井不動産レジデンシャル株式会社

■設立総会における意見交換

設立総会では、協議会の設立に関わる内容のほか、出席者からは下記のような意見や提案があげられました。

- ・今後、早急に今年度の事業内容を固め、推進体制を整える必要がある。
- ・ニュースの発行など、情報発信を丁寧に行いながら、透明性の高い運営を行う必要がある。
- ·UDCKで9月に「地域防災」に係るフォーラムを企画している。協議会と共催ができると良い。
- ・9月10日に「第4回ふるさと田中みこし祭」がある。一番街と二番街で連携して参加することも考えられるのではないか。

こうした意見や提案も考慮しながら、初年度の事業計画の具体化と推進体制の整備を進めていきます。ご質問やご意見などがございましたら、各マンションの住宅管理センターまでご連絡ください。



協議会の会則と役員、平成23年度の活動方針と予算案が承認されました

■会則

協議会の会則の主な内容は下表のとおりです。

<u>柏の葉キャンパス駅前まちづくり協議会 会則の主な内容(抜粋)</u>

項目	概 要	該当条項		
名称	柏の葉キャンパス駅前まちづくり協議会	第1条		
目的	・公民学の連携を推進し、柏の葉キャンパス駅前を中心とした地域の課題等の解決に取り 組むことで、地域の活性化、交流の促進及び住みやすいまちづくりに寄与することを目 的とする。	第2条		
事業	①地域課題に関する協議、関係機関との交渉。 ②まちの美化活動(公共施設等の維持・管理含む) ③まちの防犯・防災活動 ④住民の交流活動 ⑤健康・福祉増進の活動 ⑥その他目的を達成するために必要な事業	第3条		
会員	・協議会の目的に賛同する柏の葉キャンパス駅前周辺で居住・立地活動する町会、管理組 合、企業、大学、その他本会で認めた者とする。			
役員	①会長1名 ②副会長1名 ③会計1名 ④書記1名 ⑤理事7名以内 ⑥監事2名以内	第6条		
役員の選任	・役員は、総会において会員の中から選出する。 ・会長及び副会長は、役員の互選とする。 ・会員のうち町会、管理組合からは、役員を2名選出する	第7条		
役員の任期 総 会	・役員の任期は2年とし、再任を妨げない。 ・総会は、本会の最高議決機関で、定期総会と臨時総会とする。	第9条 第11条		
	・総会は、次の事項を議決する。			
総会の成立要件 並びに議決	・総会は、会員の2分の1以上の出席で成立し、議決は出席した会員の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。	第12条		
会計	・本会の経費は、年会費、寄付金及びその他の収入をもって充てる。 ・年会費は、会員の区分に応じた、下表のとおりとする。 会員組織 年会費 備考 柏の葉キャンパス一番街町会 230万円 パークシティ柏の葉キャンパス 210万円 ※全戸入居するまでは、下記により年会費を定める。 二番街管理組合 210万円 ※6団体 ※一番街町会・二番街管理組合の年会費については、柏市内の他地域を参考に戸あたり月額200円を目安に、マンションの戸数を乗じた額としています。 ・特別な事業の実施、または、予算に不足額が生じた場合、役員会は総会の議決を経て、特別会費を徴収できるものとする。 ・平成23年度、24年度の年会費は、上記表の半額とする。 (※平成23年度は、さらに7月~翌年3月の9カ月分の月割りとする)	第15条		
事業報告および決算	・本会の事業報告書、収支計算書等の決算に関する書類は、毎会計年度終了後、速やかに、会長が作成し、監事の監査を受け、総会の議決を経なければならない。 ・決算上、剰余金を生じたときは、次会計年度に繰り越すことがきる。	第16条		

協議会会則の全文をご覧になりたい方は、各マンションの住宅管理センター、または柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)まで、直接お問い合わせください。

■役員

協議会の初代役員として、下表のメンバーが承認されました。

<u>柏の葉キャンパス駅前まちづ</u>くり協議会 役員

役 職	組 織	氏名
会長	柏の葉キャンパス一番街町会	近藤 文雄
副会長	三井不動産	中田 聖志
会計	三井不動産レジデンシャル	大宅 将之
書記	柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)	三牧 浩也
理事	柏の葉キャンパス一番街町会 パークシティ柏の葉キャンパス二番街管理組合 辻仲病院 ららぽーと	仲村 英克山崎 貴博鴨志田 道博大久保 武揚
監事	パークシティ柏の葉キャンパス二番街管理組合 京葉銀行	南雲 勉 貞金 浩正

■平成23年度の活動方針と予算案

初年度にあたる今年度は下記の活動を中心に推進することとし、下表に示す予算案が承認されました。

平成23年度

活動方針

- ① 会員相互の理解を深めるための交流活動
- ② 各種活動の方針を検討し、体制作りなどの基盤を整備
- ③ 3月11日の震災を受けて、地域が連携した緊急時の対策検討

柏の葉キャンパス駅前まちづくり協議会 平成23年度予算案

<収入>

年会費 (一番街)	862,500	230万÷2×9/12
年会費 (二番街)	66,937	210万×(75÷880)÷2×9/12
年会費 (企業等)	225,000	6団体×10万円÷2×9/12
合計	1,154,437	

※23年度は協議会設立月の7月から翌年3月までの9 カ月分の月割り計算とする。

<支出>

事務局 運営費	50,000	役員会議費、備品·消耗品購入等
美化 活動費	100,000	清掃活動の備品購入等
防犯·防災 活動費	300,000	防災訓練費用、防犯·防災備 品購入等
交流部会 活動費	500,000	イベント実施費用等
健康•福祉 活動費	100,000	
予備費	104,437	
合計	1,154,437	

■協議会設立にあたって

協議会の会長を務める近藤さんから、協議会の設立にあたりその思いについて、「一人の手」という歌に例えたメッ セージをいただきました。



柏の葉キャンパス駅前 まちづくり協議会会長 近藤 文雄

小さな力を合わせると大きな 力になります。

柏の葉キャンパス駅前の各機 関が、バラバラと個別にまち づくりに関わるのではなく、 みんなが力を合わせて大きな 力をつくり、より良い街づく りを進めていきましょう。

「一人の手」 訳詞:本田路津子 / 作曲:ピートシーガー

ひとりの小さな手 何もできないけど それでも みんなの手とあわせれば 何かできる 何かできる

それでも みんなのあしぶみ響かせば 楽しくなる 長い道も

ひとりの小さな目 何も見えないけど ひとりの人間は とても弱いけど それでも みんなの瞳でみつめれば 何か見える 何か見える

それでも みんなが集まれば 強くなれる 強くなれる

ひとりで歩く道 遠くてつらいけど

ひとりの小さな声 何も言えないけど それでも みんなの声が集まれば 何か言える 何か言える



まちづくり協議会 発足記念 「駅前地域施設 見学会」 開催報告

住民の方々と一緒に、駅前の主要な施設を巡りました



7月9日、「柏の葉キャンパス駅前まちづくり協議会」の 設立を記念して、防災設備を中心に地域を巡る見学 会を実施しました。

この見学会は、駅前地域の各施設への理解を深め、交流のきっかけをつくりたいと思い企画したものです。

地域が連携しながら、住み良いまちづくりを進めていくには、まずは地域の施設についてよく知ることが大切だと考えています。

今回参加した住民の皆様からは、「地域の施設のことがよくわかった」「柏の葉のことがもっと好きになった」・・・という感想や、「住民の立場から積極的にまちづくりに関わりたい」という心強いご意見を頂きました。

地域見学会は、地域のことを理解する上で有意義な 企画でしたので、今後も定期的な開催を検討していき たいと思います。

■見学施設

45名(関係者含めると約60名)が参加しました。

参加多数により2グループに分かれ、約1時間 半をかけて各施設を見学しました。

- ① ららぽーと柏の葉
- ② 柏の葉アーバンデザインセンターUDCK
- ③ 辻仲病院
- ④ パークシティ二番街



■見学内容

各施設の担当者から、それぞれの施設についてご説明いただきました。



①-1 ららぽーと柏の葉 NAS蓄電池 夜間充電・昼間放電により約3割のピー クカットを実現しています。



①-2 ららぽーと柏の葉 井戸施設 現在、ららぽーとで使用する水のうち9 割を地下水でまかなっています。



②-1 まちづくりの拠点UDCK 副センター長・三牧さんからUDCKの概要や、マンホールトイレについて説明。



②-2 まちづくりの拠点UDCK これから開発が進む148街区の説明。 (ホテルやスマートシティの計画など)



③-1 辻仲病院 1階と2階のロビー 病院の概要について。災害時は1階と2 階ロビーを公共空間として開放します。



③ -2 辻仲病院 8階カフェレストラン 8階カフェレストランは一般利用が可能。 テラスで病院と街の関係について説明。



④ 二番街 グリーンアクシス 「緑園の道」の構想と、道沿いに配置されたコミュニティを育む施設について。



(3) - 1 泉来戦行 至日朝貞団厚 柏の葉キャンパス支店の先端的な銀 行設備(サービス)について説明。



③-2 京葉銀行 会議室 雨水再利用システムや氷蓄熱システム など、エコ施設としての機能もあります。

■参加者の感想

●充実した見学会だった。また同様の機会があれば参加したい。(30代・男性) ●参加してよかった。一緒にまちづくりに参加したい。(30代・女性) ●協議会に、交番などの誘致も頑張ってほしい。(40代・男性) ●今後も定期開催してほしい。(40代・男性) ●柏の葉がもっと好きになった。(40代・女性) ●防災は、ハードが良いだけで駄目で、情報共有や防災訓練など地域の連携が重要だ。(50代・男性) ●各施設が防災の拠点として機能していることが確認できた。(50代・男性) ●先進的な地域に住んでいることを改めて思った。(50代・女性) ●住んで2年になるが地域のことをよく知らなかった。(60代・男性)